



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月7日

上場会社名 TOWA株式会社  
コード番号 6315 URL <https://www.towajapan.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 博和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 中西 和彦

TEL 075 - 692 - 0251

四半期報告書提出予定日 2023年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	40,171	4.9	7,513	17.0	7,662	15.7	5,631	14.9
2022年3月期第3四半期	38,291	84.8	9,051	288.9	9,087	274.4	6,616	273.4

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 5,498百万円 (28.8%) 2022年3月期第3四半期 7,721百万円 (175.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	225.14	
2022年3月期第3四半期	264.57	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	71,051	45,389	63.3
2022年3月期	71,333	41,121	57.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 44,992百万円 2022年3月期 40,728百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		50.00	50.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当40円00銭 記念配当10円00銭

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	8.6	10,300	10.5	10,300	12.1	7,200	11.4	287.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2023年2月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	25,033,238 株	2022年3月期	25,021,832 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	13,481 株	2022年3月期	13,221 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	25,013,950 株	2022年3月期3Q	25,008,903 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 2022年5月12日に公表いたしました業績予想は、本資料において修正しております。業績予想に関する詳細は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
3. 四半期決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、長引く高インフレやインフレ抑制に向けた各国の金融引き締めにより、回復ペースが鈍化いたしました。

こうした中、半導体業界及び当社の属する半導体製造装置業界につきましては、中国経済の減速や個人消費の落ち込みからPCやスマートフォンの需要停滞が続き、メモリー半導体を中心に投資計画の先送りが見られたものの、車載用半導体やパワー半導体増産に向けた投資は引き続き堅調で、底堅く推移いたしました。

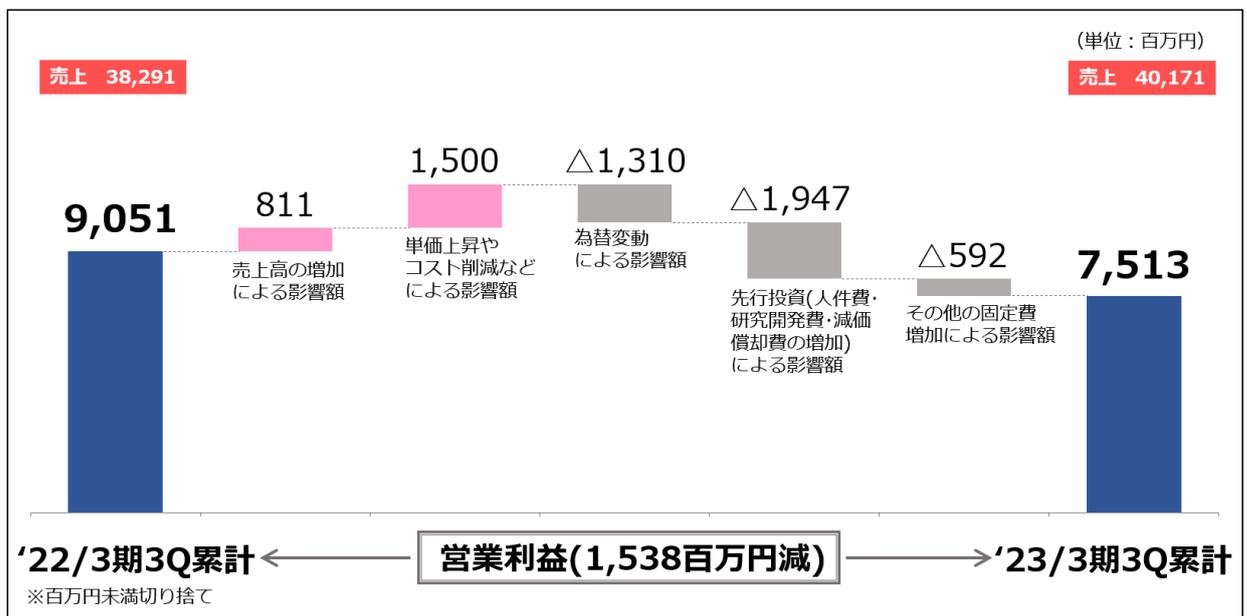
このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、前期から積み上げた高水準の受注残高を着実に生産・売上につなげた結果、過去最高となりました。一方で、当連結会計期間（10月～12月）の売上高は、半導体市況の悪化を受け、一部顧客でモールドイング装置の納入延期要請があったことや、中国でのゼロコロナ政策と規制緩和後の感染拡大の影響により装置の据付作業が遅延したため、前連結会計期間（7月～9月）と比べて減少いたしました。利益につきましては、大幅な円安により海外子会社のコストが円換算時に膨らんだこと、また、「TOWAビジョン2032」達成に向けた人員強化や顧客ニーズの先取りに向けた研究開発費などの固定費が増加したことから、各段階利益ともに前年同期比で減益となりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は次のとおりであります。

売上高	401億71百万円（前年同期比18億80百万円、4.9%増）
営業利益	75億13百万円（前年同期比15億38百万円、17.0%減）
経常利益	76億62百万円（前年同期比14億24百万円、15.7%減）
親会社株主に帰属する四半期純利益	56億31百万円（前年同期比9億85百万円、14.9%減）

当第3四半期連結累計期間の営業利益の主な増減要因（対前年同期）は次のとおりであります。

売上高の増加による影響額	8億11百万円増
単価上昇やコスト削減などによる影響額	15億00百万円増
為替変動による影響額	13億10百万円減
先行投資（人件費・研究開発費・減価償却費の増加）による影響額	19億47百万円減
その他の固定費増加による影響額	5億92百万円減



セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[半導体製造装置事業]

半導体製造装置事業における経営成績は、半導体市況の悪化を受け、一部顧客でモールドイング装置の納入延期要請があったことや、コロナ影響による部材不足などで顧客工場の完成が遅れたこと、また、物流遅延により装置の据付時期が後ろ倒しになったことなどから、中国や台湾向けの売上が減少したものの、車載用半導体やパワー半導体向けに東南アジアでモールドイング装置・金型の売上が高い水準で続いた結果、売上高は369億35百万円（前年同期比16億41百万円、4.7%増）となりました。利益につきましては、前述のとおり、為替の影響や固定費の増加により、営業利益70億87百万円（前年同期比15億86百万円、18.3%減）となりました。

[ファインプラスチック成形品事業]

ファインプラスチック成形品事業における経営成績は、売上高14億27百万円（前年同期比82百万円、6.1%増）、営業利益2億74百万円（前年同期比17百万円、6.7%増）となりました。

[レーザ加工装置事業]

レーザ加工装置事業における経営成績は、半導体メーカー向けにウェハマーカの売上が増加したことから、売上高は18億8百万円（前年同期比1億56百万円、9.5%増）、営業利益1億52百万円（前年同期比31百万円、25.8%増）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

半導体市況の悪化を受け、メモリー半導体向けを中心に投資計画の先送りが見られるものの、車載用半導体やパワー半導体向けでは積極的な投資が続いております。また、コロナによる物流遅延等によりモールドイング装置の据付作業が遅延となっておりますが、現時点では当第4四半期（1月～3月）に納入予定であることなどから、売上高は前回予想値を据え置きいたします。

利益につきましては、中期経営計画達成に向けた先行投資に対し、製品ミックスの改善や高付加価値製品の拡販、コスト削減などにより、利益率を確保する当初の計画は概ね予定通りに進んだものの、予想を大きく上回る円安の影響により海外子会社のコストが円換算時に膨らんだことから、利益は前回予想を下回る予定です。

詳細につきましては、本日（2023年2月7日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,407,734	12,912,394
受取手形及び売掛金	11,543,853	10,967,636
電子記録債権	287,488	1,340,473
商品及び製品	5,611,677	4,995,663
仕掛品	12,073,269	11,250,432
原材料及び貯蔵品	887,111	1,318,243
その他	1,410,287	1,505,616
貸倒引当金	△1,824	△2,675
流動資産合計	44,219,598	44,287,782
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,530,183	20,637,884
減価償却累計額	△11,743,840	△12,123,553
建物及び構築物(純額)	8,786,342	8,514,331
機械装置及び運搬具	14,821,934	15,843,841
減価償却累計額	△10,061,540	△10,621,657
機械装置及び運搬具(純額)	4,760,394	5,222,183
土地	5,189,580	5,226,887
リース資産	1,143,187	1,228,182
減価償却累計額	△214,619	△327,516
リース資産(純額)	928,567	900,665
建設仮勘定	609,744	509,931
その他	4,159,290	4,363,703
減価償却累計額	△3,407,026	△3,601,551
その他(純額)	752,264	762,151
有形固定資産合計	21,026,894	21,136,152
無形固定資産	1,306,830	1,198,935
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	397,596	439,119
その他	4,382,144	3,989,879
投資その他の資産	4,779,741	4,428,998
固定資産合計	27,113,466	26,764,086
資産合計	71,333,064	71,051,869

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,110,149	2,701,009
電子記録債務	2,888,655	51,180
短期借入金	5,300,000	8,200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,340,000	1,940,000
未払法人税等	2,417,288	706,423
製品保証引当金	368,956	413,734
賞与引当金	896,122	587,092
役員賞与引当金	78,943	23,899
その他	7,125,835	4,993,004
流動負債合計	25,525,952	19,616,344
固定負債		
長期借入金	3,270,000	4,425,000
退職給付に係る負債	778,820	816,051
その他	636,965	804,747
固定負債合計	4,685,785	6,045,799
負債合計	30,211,738	25,662,143
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,932,627	8,942,950
資本剰余金	462,236	472,558
利益剰余金	26,820,078	31,201,198
自己株式	△12,732	△13,221
株主資本合計	36,202,210	40,603,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,261,645	1,905,190
為替換算調整勘定	2,169,889	2,409,978
退職給付に係る調整累計額	94,940	73,584
その他の包括利益累計額合計	4,526,476	4,388,753
非支配株主持分	392,639	397,485
純資産合計	41,121,326	45,389,725
負債純資産合計	71,333,064	71,051,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	38,291,010	40,171,401
売上原価	24,174,021	26,134,149
売上総利益	14,116,989	14,037,252
販売費及び一般管理費	5,065,019	6,523,901
営業利益	9,051,970	7,513,351
営業外収益		
受取利息	23,663	26,759
受取配当金	37,738	67,337
雑収入	171,152	149,632
営業外収益合計	232,554	243,729
営業外費用		
支払利息	38,388	52,022
貸与資産減価償却費	19,574	22,248
為替差損	116,055	—
雑損失	23,477	20,179
営業外費用合計	197,496	94,450
経常利益	9,087,028	7,662,630
特別利益		
固定資産売却益	3,632	390
特別利益合計	3,632	390
特別損失		
固定資産売却損	42	5,042
固定資産除却損	9,713	6,327
特別損失合計	9,755	11,369
税金等調整前四半期純利益	9,080,905	7,651,651
法人税等	2,451,400	2,009,570
四半期純利益	6,629,504	5,642,080
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,838	10,530
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,616,666	5,631,550

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	6,629,504	5,642,080
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	374,201	△356,455
為替換算調整勘定	739,914	234,404
退職給付に係る調整額	△22,052	△21,356
その他の包括利益合計	1,092,062	△143,407
四半期包括利益	7,721,566	5,498,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,684,682	5,493,827
非支配株主に係る四半期包括利益	36,884	4,846

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。